

平成 18 年度事業報告書

平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 遠野 山・里・暮らし ネットワーク

1 事業の成果

設立第 4 年度の平成 18 年度は、この 3 年間に手がけてきた事業のさらなる充実を図るとともに、経済的に自立した運営への道筋づくりを継続することを事業実施方針とし、特定非営利活動に関し 6 事業、その他の事業に関し 3 事業を実施した。

今年度の成果として、特定非営利活動に関しては、遠野ツーリズムのスタイルとして、従来のホームページ、メルマガによる情報発信に加え、遠野郷における空き家の情報発信も実施した。民泊の受入れとしては、遠野民泊協会が展開し発展する基盤作りが出来、66 軒の登録会員で 186 名の受入れを実施、茅葺き家屋保存事業では、講習会や萱刈りツアーを開催したことなどがあげられる。

その他の事業においては東北ツーリズム大学・マネジメント学科を前年に引き続き 3 回、新たにエンタテイメント学科を 3 回開催し、そのうち東北他県 3 箇所において 4 回開催された。

また、遠野ドライビングスクールとの連携事業においては、目標 270 人を 12 人上回る 282 人の合宿入校生があった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象の範囲及び人数	支出額(千円)
① ツーリズム型交流推進事業(継続)	(1) 農村・農家滞在、定住受入れのための環境づくり ・民泊実施農家育成 ・遠野暮らし情報管理の仕組みづくり	通年	遠野市内	理事 4、 会員 1、 事務局 3 計 8 人	民泊受入れ世帯登録数 66 軒	3,008
	(2) 遠野ツーリズム情報発信による新規顧客の発掘とリピーターの獲得 ・ホームページによる情報発信(年 10 回更新) ・メールマガジン発行による情報発信(年 10 回発行)	6~3 月	遠野市、三陸地域および首都圏	理事 1、 会員 2、 事務局 3 計 6 人 (岩手県立大学等との共同研究)	遠野市民および三陸地域住民	
	(3) 新規定住者の円滑な定着と、地域社会との共存を実現するために必要な空間的・社会的要件を明らかにする。 ・地域イメージの把握 ・空き家、遊休農地の実態調査 ・新規定住者、定年帰郷者の実態調査					

②民泊受入れ事業(クラスター組織との連携)	遠野民泊協会の事務局運営。修学旅行(144名)、武蔵野市との市民交流(19家族65人)におけるホストとゲストのコーディネート。講習・研修の実施等。	通年	遠野市内(研修は市外も)	理事7、 会員4、 事務局3 計14人	遠野民泊協会 登録世帯(4月1日現在66世帯)	438
③茅葺き家屋保存事業(クラスター組織との連携)	茅場の管理。保管庫の確保。茅場造成。茅の流通。茅葺き家屋保存継承のための講演会開催。茅葺き家屋保存継承のためのパンフレット作成。	4~2月	遠野市内	理事1、 会員4、 事務局3 計8人	遠野市民	943
④ワーキングホリデー推進事業(継続)	従来型ワーキングホリデーの運営、集落型ワーキングホリデーの支援に加え、新規ワーキングホリデー受入れ農家の開拓とネットによる情報発信の強化	通年	遠野市内	理事5、 会員4、 事務局3 計12人	遠野市民	一般管理費
⑤自主企画交流事業(特定非営利活動:ホストとゲストのコーディネート事業)	民泊を前提とした、ホストとゲストを繋ぐための自主企画。ゲストは東京、仙台などの都市側の本NPO会員と連携し呼びかける。また、地元会員及びクラスター組織と連携し、テーマとターゲットを明確にする。 実施せず。					
⑥都市再生モデル調査事業	大学生と地域集落が連携した集落立地型グリーンツーリズムモデルの実践調査	7/7~3/27	遠野市 宮代地区	各受入 農家	宮代地区民	6,048
⑦情報発信事業(継続)	外向けのホームページ、メルマガの他に会員向けのニューズレターを発行(年2回6月、10月)し、情報共有を図る。	通年	遠野市内	理事1、 事務局3 計4人	本NPO会員	一般管理費

(2)その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	人数	収入・支出額 (千円)
①東北ツーリズム大学の開催	マネジメント学科 開校式・第1回講座 (第2回は喜多方、第3回は会津坂下) エンタテイメント学科	11/11~12	遠野ふるさと村・水光園・遠野野外フィールド・民泊受入	各回 受講生第1 回32名	収入 343 支出 460 繰入額 0
		11/25~27		第3回7名	

	<p>第3回講座 (第1回、2回は東松島市)</p> <p>市民公開講座 第1回 第3回 (エンターテイメント学科)</p>	<p>11/12 11/25</p>	<p>れ世帯他</p>	<p>計 39 名 70 名 40 名</p>	
② 遠野ドライビングスクール連携事業の実施と拡充	<p>遠野ドライビングスクールの合宿形教習と農泊を伴う農作業体験や各施設におけるツーリズム体験をセットしたプログラムを、大学生をメンターゲットに、夏休み、冬休み、春休みを中心として受け入れるコーディネート業務を実施した。</p>	<p>通年 (ピークは学校の夏休み、冬休み、春休みを想定)</p>	<p>各受入農家 遠野馬の里 遠野ふるさと村</p>	<p>合宿生 282 名 夏期 132 名 受入 冬期・春期 150 名受入</p>	<p>収入 3,191 支出 626 繰入額 2,565</p>
③ 空き家実地調査委託	<p>でくらす遠野との連携事業。市内全域の区長に情報提供を依頼し、当 NPO で実地調査を行った。</p>	<p>12/12~2/23</p>	<p>理事 1、会員 1 計 2 人</p>	<p>遠野市</p>	<p>収入 300 支出 153 繰入額 147</p>
④ 遠野郷への新規就農・定住促進事業の促進	<p>遠野地方農協、佃ふるさと情報館と提携して、遠野郷への定住希望者に対して空き家や農地の取得、その他の便宜を図り、定住を推進する。</p>	<p>通年</p>		<p>年間 紹介物件成 約数 0 件</p>	